

令和7年度第2回中野市男女共同参画審議会会議録

日時：令和8年2月20日（金） 午後2時30分～3時20分

場所：中野市人権センター 会議室1

出席者：委員（敬称略） 大塚秀樹、藤牧浩幸、鈴木大三、阿部ひろ美（会長）、
鈴木みどり、坂本紀子、伝田和子

（計7名）

事務局 くらしと文化部長
 人権・男女共同参画課長
 男女共同参画係長

（計3名）

欠席者：委員（敬称略） 関ふじ子、湯出川恵里子 （計2名）

1 開 会 人権・男女共同参画課長

2 あいさつ 阿部会長
 くらしと文化部長

3 会議事項（進行：阿部会長）

会長

それでは、会議事項に入ります。初めに、議題(1) 第5次中野市男女共同参画計画の策定について、事務局から説明をお願いします。

(1) 第5次中野市男女共同参画計画の策定について

（説明：男女共同参画係長）

- ・計画の趣旨、計画策定の基本的な考え方、計画の概要、計画の構成、計画の策定体制、策定スケジュールについて説明
- ・国、県の男女共同参画計画を勘案し、審議会における意見、意識調査やパブリックコメントにより市民の方の意見を計画に反映させたい。
- ・男女共同参画計画、女性活躍推進計画、DV防止基本計画、女性支援基本計画の4つの計画を一体的に策定する。

会長

ただいまの説明に対してご意見、ご質問がありましたら挙手をお願いします

委員

第5次計画にDV防止や女性支援を位置づけることによって、どういうメリットや効果があるのか。

事務局

先ほど説明したとおり法律で市町村は計画を策定する努力義務があります。計画を策定することで、数値目標を設定し、進捗状況を毎年公表することで、市民の方もそれを見ることができます。それが計画に位置づける意味であると考えています。

委員

見える化、クローズアップすることで、今まで以上に意識がそこに向いていくという意味合いで取ればよいか。

事務局

そのとおりです。

委員

第4次と第5次と参加する委員の選出分野、団体は変わらないのか。

事務局

ベースはこの名簿のとおりでこれまできています。過去には女性団体があって現在の委員の前までは10名の構成であったが、現在は9名で審議会を運営しています。

委員

今日午前中に行政改革推進委員会に出席して、外部の意見も必要だとの話があって委員の見直しについての意見が出たのでお聞きした。

委員

以前の会議でも若い人に出てほしいという話があったと思う。もう少し若い人が入っているような話をしてもらった方がいいのではないか。

事務局

令和7年5月から子育て世代代表としてPTA連合会から委員が入ってもらっています。

会長

商工会議所女性会は若手の方もいるが、この時間の会議だと仕事の制約がある。持ち帰って若い人が出てもらうようにすればよいと思う。

会長

ありがとうございました。それでは、資料4頁の策定スケジュールにより計画の策定に向けて審議会を進めて参りたいと思います。

会長

続いて、議題(2) 第4次中野市男女共同参画計画の目標値の達成状況について、議題(3) 男女共同参画に関する意識調査の結果について、事務局から一緒に説明したいということですので、お願いします。

(2) 第4次中野市男女共同参画計画の目標値の達成状況について

(説明：男女共同参画係長)

- ・「社会全体が男女平等であると思う人の割合」「男女共同参画に対する認識度」など指標6項目の達成状況について説明
- ・啓発活動を継続して行う必要がある。

(3) 男女共同参画に関する意識調査の結果について

(説明：男女共同参画係長)

- ・市民意識調査及び区（自治会）意識調査の結果について概要を説明
- ・数値の改善に向け継続して啓発活動に取り組んでいきたい。

会長

ただいまの説明に対しご意見、ご質問がありましたらお願いします。特に第5次計画の策定に関して議論すべき点があればお願いしたいと思います。

委員

5頁の達成状況の表「⑤性別によって役割を固定する考えに反対と考える人の割合」が確実に増えている。そういう意識はずいぶん変わってきたのを実感しているし、学校だと男性の若い先生の育休取得率が非常に上がっている。夫婦で働いているのに奥さんだけが休みを取るとか、PTAの活動もお母さんが出ることが多い。PTA会長だけはなぜか男性が出ることが多いが、まだまだ意識の改革が必要ではないかと思う。「①社会全体が男女平等であると思う人の割合」はまだまだ低いところが第5次に向けて課題として書かないといけないと感じている。

事務局

地元で副区長をやることになって、会議で集まっても全員男性です。過去には婦人会との懇談の場があって、女性の言い分を聞くと入りづらいとか、時間帯が合わないとかそういうことがまだ残っていると思うし、社会全体の性別役割分担意識がなかなか解消していない、実態も変わっていないと感じています。

委員

地域によっては民生児童委員が男性というところもある。市民満足度調査を基に第5次計画を策定するということか。

事務局

おっしゃるとおりです。

委員

きめ細かく調べていて面白いと思う。男女共同参画のリーフレットがあることをこれまで知らなかった。家庭や育った環境、意識もそれぞれ違うが、男性も女性も仕事をしているので、みんなで分担して、学校の先生でお母さんが朝子どもを送って、お父さんが夕方迎えに行くという話を聞いたことがある。その中でやりくりして家事も分担している家が今は多いのではないかと思う。

会長

若い親御さんは生まれた時から男女平等というものがあると思うが、歳をとるにつれて昔の風習が捨てがたく身に染みついているということもある。徐々に時間をかけてやっていくしかないかなと思う。

委員

先ほどの5頁の⑤が伸びているのはいいことだなと思う。各区で女性を増やしていくというボトムアップでやっていくということ。信毎の記事で各市町村の役場の課長級の男女比が載っていて、南信の方が高くて中野市は低い方だったと思う。ボトムアップの取組も大事だが、市の女性が活躍する環境が十分でないのかなとの印象を受けてしまう。市で女性の活躍が出てくるとイメージとして市全体でいろんなところで女性の活躍を位置づけているんだなど。それが下に広がっていくような相乗効果が第5次計画に向けて取組の中で求めていけたらよいのかなと感じている。

会長

中野市は女性の技師が多く、男女共同参画を実行していて大したもんだと思う。昔はほとんど見かけなかったのに、だいぶ頑張ってきているのかなと感心している。

会長

ほかはないようでしたら、以上で会議事項を終わります。ご協力ありがとうございました。

4 その他

<事務局から>

- ・ 次回の会議日程について説明した。
- ・ 差別をなくす講演会、男女共同参画セミナーの案内と参加、周知を依頼した。

5 閉 会

人権・男女共同参画課長

(午後3時20分)